

様式第8号

借入状況等申告書

借入れの有無についてそれぞれ○を付けてください。

1. 借入状況

※他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○印をしてください。

住宅金融支援機構	有・ <del>無</del>	銀行	<del>有</del> ・無	その他公庫	有・ <del>無</del>	労働金庫	有・ <del>無</del>
信用金庫	有・ <del>無</del>	信用組合	有・ <del>無</del>	消費者金融	有・ <del>無</del>	信販会社	有・ <del>無</del>
地方公共団体による住宅融資等	有・ <del>無</del>	互助会	<del>有</del> ・無	個人	有・ <del>無</del>	その他	有・ <del>無</del>

※上記で「有」に○印したものについて、以下に記入してください。

他の金融機関等からの借入状況記載欄									
借入先	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額(万円)	現在の残高(円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日	借入額(万円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)
〇〇銀行	〇年〇月〇日	〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇				
福利厚生会	〇年〇月〇日	〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇				
計				〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇			(B)	(G)

申込日時点の他の金融機関からの借入状況について、それぞれ記載してください。  
※記載の内容が全て確認できる、金融機関が発行した書類の添付が必要になります。

夫婦で住宅ローンを組んだなど、連帯債務者となっている場合は、それぞれ2分の1を計上します。  
なお、その場合は契約書の写し等、連帯債務者であることを確認できる書類の添付が必要になります。

現在、共済組合から借入れがある場合、こちらに全て記載してください。

共済組合からの借入状況記入欄									
貸付種類	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額(万円)	現在の残高(円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日	借入額(万円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)
〇〇	〇年〇月〇日	〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇年〇月〇日	〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
計				〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇			〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
毎月の償還額 (A) + (B) + (C) + (D) =						〇〇,〇〇〇 円 (E)			
ボーナス償還額 (F) + (G) + (H) + (I) =						〇〇〇,〇〇〇 円 (J)			

今回申し込み分について記載してください。  
(ボーナスの償還額は月額×2)

2. 給料月額に対する毎月の償還額の割合

毎月の償還額 (E)	給料月額 (K)	貸付申込月の正規の勤務時間 (X) ※	貸付申込月の休業予定時間 (Y) ※	割合 [E ÷ (K × (1 - (Y ÷ X))) × 100]
〇〇,〇〇〇 円	〇〇,〇〇〇 円	時間	時間	〇〇.〇〇 %

※貸付申込月の正規勤務時間 (X) 及び貸付申込月の休業予定時間 (Y) は、部分休業中の場合に記入してください。  
※給料月額 (K) に対する毎月の償還額 (E) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。  
※令和4年10月1日以降組合員適用となった短時間勤務職員については、給料を「報酬」と読み替えて記入してください。  
※部分休業中の場合は、減額後の給料 (または報酬) 月額 (K × (1 - (Y ÷ X))) に対する毎月の償還額 (E) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

割合は小数点第3位を四捨五入した数値を記載してください。

3. 年収額に対する年間償還額の割合

年間償還額 {E × 12 + J × 2} (L)	年収額 {K × 12 + K × 4} (M)	割合% [L ÷ (M × (1 - (Y ÷ X))) × 100]
〇〇〇,〇〇〇 円	〇,〇〇〇,〇〇〇 円	〇〇.〇〇 %

※年収額 (M) に対する年間償還額 (L) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。  
※部分休業中の場合は、減額後の年収額 (M × (1 - (Y ÷ X))) に対する年間償還額 (L) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

私の借入状況は上記事実に相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。

- この申告について、所属所長が確認すること。
- 裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。
- この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従います。

〇年〇月〇日

北海道都市職員共済組合理事長 様

申込人自ら署名する場合、押印は不要です。  
(押印しても問題ありません)

申込人氏名 ○ ○ ○ ○ 印

※申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。